

## 研究機関名：東北大学

|  |           |
|--|-----------|
| 受付番号：  | 2013-1-44 |
| 研究課題名　頭部外傷における CT撮影ガイドラインに関する研究:Canadian CT Head Rule と New Orleans Criteria の比較   |           |
| 研究期間　西暦 2013 年 5 月（倫理委員会承認後）～2015 年 3 月  |           |
| 対象材料<br><input type="checkbox"/> 病理材料 (対象臓器名 )<br><input type="checkbox"/> 生検材料 (対象臓器名 )<br><input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (CT 画像、MR 画像、診療録 )                       |           |
| 上記材料の採取期間　西暦 2009 年 1 月～2013 年 3 月   |           |
| 意義、目的<br>頭部 CT は頭部外傷患者に対し最初に施行される放射線診断学的検査である。この撮影の適応に関して Canadian CT Head Rule と New Orleans Criteria のガイドラインがしばしば用いられている。本研究の目的は、重要な CT 所見を見落とさずに撮影されるかということにおいてこの二つのガイドラインを比較することである。本研究によりガイドラインの適応により不要な頭部 CT による放射線被曝を避けることが可能になる。 |           |
| 方法<br>Canadian CT Head Rule あるいは New Orleans Criteria により CT の撮影がすすめられた軽症頭部外傷連続患者を対象とする。これらの 2 つのガイドラインからそれぞれ Canadian スコア、New Orleans スコアを導入し、それぞれのスコアと重要な CT 所見の有無との関係を示す、また ROC 解析、多重 logistic 解析を行うことでどちらのスコアがよいかを検討する。              |           |
| 問い合わせ・苦情等の窓口<br>東北大学医学部量子診断学分野講師 麦倉俊司 内線 7312 PHS 5389   |           |